

感染発症時の対応(事務局)

【法人全体】

- ・ 手洗い、1 ケア 1 グローブ、フロア移動ごとの消毒、マスクの着用徹底、不特定多数が触れる部分の消毒を徹底する。
- ・ 新型コロナ発生時 BCP の対策本部を立ち上げ各担当者の役割を確認する。
- ・ 感染症予防に使う物資の保管場所確認、収束まで 1 か月間に必要な物資の保管量確認と補充を行う。
- ・ 様子を見るのではなく、迷わず PCR 検査を行う。陰性が出ていても 2 回目で陽性が出ることもあるので注意する。陽性でも半数が無症状の場合もある。
- ・ ゾーニング（レッド・イエロー・グリーン）を職員にわかりやすくイラスト表示をする。

【訪問看護・訪問リハビリ】

- ・ 感染し疑い事例が発生した場合、施設長に報告し感染予防策を徹底して実施する。
- ・ 訪問が可能な場合は感染症対策を徹底する。

【デイケア】

- ・ ゲストの感染を防ぐため、送迎前に発熱等がある場合は電話連絡をしてもらう事で送迎は中止する。送迎時に検温の徹底とマスクの着用徹底。また、ゲストだけでなく家族の発熱、体調不良に注意する。

【入所 1F・2F・3F】

- ・ 入所者に新型コロナウイルス感染の強く疑われた場合は一時的に陰圧室に移動し、迷わず PCR 検査の結果が出るまで陰圧室に隔離する。また濃厚接触者の確認を行い接触者相談センターまたは玉置先生に連絡をした上、どこで検査、およびいつ検査するかを指示を待つ。
- ・ 陽性者が出たときは保健所の指示を受けて入院先に搬送する。
- ・ 陽性者発生フロアの職員は、始業後、そのフロアから出ないで就業し、外に出るのは帰宅する時だけにする。
- ・ 給食の食事はエレベーター前で受け渡しを行う。
- ・ 陽性者フロアのゴミは「丸 1 日外気に放置した廃棄物は医療ゴミと一緒に処分する。